

# 「市民意見募集」の結果

(企画調整局企画部調整課実施)

平成16年2月

札幌市企画調整局企画部

● これまでにお寄せいただいたご意見

平成15年8月20日から平成16年1月31日までの募集期間に、はがき、ファックス、Eメール等により、市民の皆さまから107件のご意見をお寄せいただきました。

ご意見の分野	意見件数
元気な経済が生まれ、安心して働ける街さっぽろ	14 件
健やかに暮らせる共生の街さっぽろ	20 件
世界に誇れる環境の街さっぽろ	27 件
芸術・文化、スポーツを発信する街さっぽろ	16 件
ゆたかな心と創造性あふれる人を育む街さっぽろ	3 件
その他	27 件
合計	107 件

年齢別・男女別集計

	～19	20代	30代	40代	50代	60代	70～	不明	合計
男性	1	5	3	6	17	8	12	8	60 件
女性		2	7	4	4	8	2	8	35 件
不明	5							7	12 件
合計	6	7	10	10	21	16	14	23	107 件

ご意見をお寄せいただいた方法

方法	意見件数
はがき（意見募集パンフレット）	61 件
Eメール	23 件
FAX	7 件
文書・手紙	16 件
合計	107 件

## 意見一覧表(※意見内容については一部要約させていただいています)

元氣な経済が生まれ、安心して働ける街さっぽろ		
50代	男性	「ちえりあ」での安い講習会に行きたいが、地下鉄代が1回往復600円以上もかかるので安い意味が無い。コンベンションセンターでのためになる催しもいいが駐車場代がかかる。地下鉄代往復480円かけていくほどのものか疑問。札幌ドームのコンサドーレやプロ野球は交通費をかけてでも行きたいものであり、地下鉄赤字解消に寄与して成功。市民会館でコンサートがあった頃は帰りに食事でもという経済波及効果があったが、キタラではみんな中島公園駅からすぐに帰ってしまう。以上のように、交通費をかけてでも行きたいイベントは郊外の方でやって地下鉄代をかせぐ。社会福祉の一貫としてやっている講習会などは、なるべく交通費のかからない中心部で行う。社会啓蒙活動として行うものはデパートの催事場などで行う。中島公園の南9条通り沿いの土地を売却(現在、公衆トイレとベンチになっている)。通行客やキタラ帰り客が見込める優良地で高く売れる。売却益は市の借金返済にあてる。
50代	男性	駅前通り地下道計画は地下街にして地上の店を全て地下に移し、テナント料を取る。地上は看板禁止とショーロパのような街並にする。あいた地上の店舗跡は市が全て借り上げそこに世界の一流店(シャネル、ヴィトン等)に出店してもらい「札幌キラー通り」を作る。そこはテナント料も安く、営業税なし、地方消費税なしで東京で買うよりも安くする。外人観光客には免税とする。すすきのには香港のような巨大な電飾看板を作り企業から掲載料をとる。国道36号線、12号線、5号線沿いの全ての家やビルの窓には花を飾る(造花も可)条例を作り「花街道」とする。豊平川河川敷地は観光業者に貸し出し、例えば馬を飼って乗馬体験や馬ソリ体験をする。今のままでは整備費がかかるだけ。ホワイトイルミネーションは、今では地味になってしまった。企業のスポンサーを募って、コマースシャル入りでもしかたないのでもっと派手なのを作るべき。我々がヨーロッパに言ったときに朝市やフリマが楽しみるようにアジア人も日本に来たときはフリマが楽しみである。そこで駅前通の大通～すすきの間をまいにち歩行者天国にしてフリマを開く。市には場所代が入る。
50代	男性	私は手稲区で建設業を営んでおります。今の建設業は何か悪い事をしているような報道がなされておりますが災害出勤であれ除雪であれ命を削って市民の生活を守るべく努力しているところであります。建設業界の実情をもっと知っていただき、ただマスコミ向けの対応でなく我々も元気になる行政であってほしいと願うのです。私達の会社にかかわる人は約100名おります。その人達の雇用を確保しております。かかわりをいれるとその何倍かの人が生活しております事を御理解下さい。
40代	男性	中心部の歩道の材質ですが、「歩道と靴の間に雪が挟まり滑ってしまう。」など見た目も重要ですが、観光で来た人など札幌の将来に大切なお客様に対して怪我などあってはイメージも台無しです。地上の歩道、歩道から地下への導入部などの安全性・快適性を考える時だと思えます。これは技術の発展にも寄与するだけでなく新たな製造会社又は販売会社として、同様な気候を持つ世界の都市にも販売する可能性もある開発ではないでしょうか。今後の計画の中では生活に即した面で技術的な公共事業を行いつつ、その技術を札幌から世界に売り込むことで経済の活性化を図り市財政の健全化を図るといった方法を模索して頂きたいと考えます。
70代	男性	雇用促進(収入が無ければ絶望である)
50代	男性	①中国瀋陽市との交流を深める。毎年100名程度の交流団を送りむかえる。②札幌市のプロモーションビデオを1)年代別(特に修学旅行生向け)2)英語、仏語、オランダ語、中国語、朝鮮語、ロシア語バージョンを作成する。3)JTB、日本旅行等に買い取ってもらい、北海道旅行の景品にしてもらう。4)インターネット通販で1980円ぐらいで売る。③上記2点で通年観光が促がされ雇用も上向きになる。「おもてなし都市サッポロ」をめざす。
60代	女性	観光振興
60代	男性	これからの札幌・北海道はとくに人口が減少していくと思います。20年後は現在60歳の方がぼつぼつなくなっていくと思います。また若い人は仕事を求めて北海道から出て行くし札幌も一時的には少し増加するかと思いますが、その後は減少していくでしょう。北海道は資源と国からの交付金で暮らしているところで、またベンチャ企業も一人前になれば営業の関係とか仕事のつながりとかで東京方面に引越して行くでしょう。農業は安心して食べられるものを作っていく。牛は草食動物なので肉骨粉でなく穀物とか良質の牧草など与え、また動物ですから愛情を込めて肌をこすりながら育てるように指導することが必要かと思えます。米、野菜等についても農薬、化学肥料を減らし健康にいいものをつくるのが大切かと思えます。値段で海外と競争しては決して勝ち目がないと思います。極端に言うならばいまの生産者が半分になってもいいと思います。さうすると自然も回復し、河川もきれいになり、海の幸も豊かになると思います。北海道は季節の変化もはっきりしていて、自然も沢山あるのでこれからの北海道、札幌を含めて観光に力をいれる。いまの北海道観光には目玉がない。具体的には札幌に鶴の舞い降りる沼を作るとか、108の神社・仏閣を北海道全体にバランスよく作るとか、また北海道らしい大きな公園を108の神社・仏閣に付属して作るとかするのいいと思います。設計については世界中から懸賞金を付けて募集する。さうすると世界中から観光をかねて見に来る。観光地としての上記設備等を完成させるのに100年後の長期計画をもって進めれば無理なくできます。また北海道にはよく歴史がないからということをお聞きしますが、それも100年後には、道民の皆様がたは、観光で楽しく生きていけると思います。

	女性	まず、観光ありき、ではなく基本目標の通りまず札幌市民にとって魅力のある街であるという事を何より第一に、街づくりが進んでいくと良いと思います。そうすれば他の街に住む人は、札幌に来てみたくなるのではないかと思います。
50代	男性	市民発明家のための相談機関を設置して欲しい。せっかく良いアイデアを持っていても、それを製品化する方法を知らなかったり、特許の出し方や先行特許があるかの調査など、弁理士に頼むと莫大な金を取られるので、譲ったままになっているアイデアが多いと思う。10000人に1人でも「札幌のビルゲイツ」が誕生したら、札幌の財政は以後何十年間安泰でしょう。
70代	男性	失業対策として公園、道路、公共見物の清掃を女性、子供連れ女性、生活保護者に従事させる。
50代	男性	札幌・北海道のシンボル「時計台」。狭い空間に追いやられた感じの「時計台」はあの場所では可哀相です。毎年多くの観光客が訪れて、時を刻む歴史のシンボルをバックに写真を撮るともう少し広くふさわしい場所を提供してあげられないものか、常に思っております。旧総理官邸も曳家方式で移動中ですから、「時計台」も大通公園の一部(例えば2丁目)に移設しては如何でしょう。緑や花に囲まれた姿、イルミネーションに映える姿、噴水を背にして建つ姿を想像してください。北海道の歴史の象徴にふさわしい適地であると思います。
	女性	とても気になるので改善していただきたくお願いしようと思います。九州を訪れた際いろいろな観光案内の掲示文を目にしました。韓国語、英語、中国語等、数ヶ国語の説明文で書かれているのに大変驚きました。そういえば、札幌にも近年台湾からの観光客が沢山訪れていることをニュースでも報じていましたし、実際開拓記念館でアジアからのツアーと思われる方たちを見かけたことがあります。折角札幌を選んでくれて、高い料金を使って訪れてくれているのに、説明文も案内する人もいなくて、なんて札幌市はもてなす心のないところなのだろう、とがっかりしました。これでお天気に恵まれなかったら、良い印象などもてるわけありません。もう一度行ってみたいと思ってもらえるような街にしていかなければだめだと思うのですが。もうすぐ雪祭りがありますので、間に合わないかもしれませんが、何とかしてもらえないでしょうか？お願いします。
	女性	<p>要旨：産業構造においては、「農林水産業関連産業の発展と第3次産業の肥大化」という北海道経済同様の特徴が、札幌の産業構造にもみられます。札幌と北海道とが相互に依存した関係である以上、持続的に循環可能な産業構造を築き、産業の地産地消を目指す上で北海道との連携は欠かせません。そこで、北海道と札幌市、農林水産業関連産業と第3次産業、これらの共通項として、(広い意味で)『観光』を掲げ、観光産業を札幌の基幹産業に据えた都市計画を立案してはどうでしょう。</p> <p>実施イメージ：『観光』</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・街全体に芸術文化の香りが漂うような都市計画の実施が、観光地としての価値を高める。その付加されたイメージを拡充させ、有効活用し、その価値を維持保存し、次代へ連綿と継承していく為に、産学官の一層の連携を図る。ex)環境・土木・建築・デザイン・流通・販売・サービス等の異業種間の連携。各種技術やアイデアの獲得と継承、及び新技術の研究開発。企画・コンサルティング事業の充実等。</li> <li>・北海道観光の玄関口としての役割を再検討する。ex)流通ルートの見直し、直売所の設置、定期的な展示会の開催。全道の農林水産業関連加工品の販売・発掘・PRの充実。アクセスポイントとしての役割。</li> <li>・道内の観光みやげ品をはじめ全道各地の生產品・特產品の中で、それを購入したい、生産を支援したい、販売促進に一役買いたいという市民を募り、生産販売活動を活性化させる事を目的とした、協同組合方式のような組織作りを企画援助する。</li> </ul> <p>※北海道『観光』を楽しむ観光客にとって、玄関口としての位置付けが大きかった札幌が、北海道ブランドとは異なる固有のイメージを創出し、観光地としての価値を十二分に提供する事が出来れば、従来以上の集客数を望む事も可能では。延いてはそれが産業界の活性化へ繋がり、経済的効果を期待することが出来ると思われる。・・・実質的経済効果&lt;③&gt;</p> <p>イメージ図 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">→『景観』&lt;①&gt;→『芸術と文化』&lt;②&gt;→『観光』&lt;③&gt;←</span></p> <p>二次的効果：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・産業面において、異業種間であっても将来ビジョンを共有する事で情報・人材・技術面での交流が深まり、業界が活性化する。</li> <li>・全体のシステムが地産地消となること、また、住民の街への愛着度が増す(おそらくことなどにより、定住率の向上も期待できる。</li> </ul>

健やかに暮らせる共生の街さっぽろ

20代	女性	札幌市まちづくり計画を広報で、さとらんど整備20億3,100万円と書いてありましたが、本当に20億円を掛けて作る施設なのか、疑問に思います。全くお金を掛けるなど言う事ではないと思いますが、この不景気の時代で少しでも市民が助かる、安心できる町づくりをしていてもらいたいです。高齢化にとっても不安を感じます。年金の年齢も変わる時代、子供も減っていく時代、本当不安です。女性が安心して子供を育てていけない問題。保育園に入れられない。仕事をしたくてもあずけられない。あずける予定も立たないのに先に仕事を決め、働いている証明書を出せと言う。子供が欲しくても出来ない人も今は増えています。不妊治療にはとってお金がかかると聞きます。保険が使えない治療、体外受精など、ある市では、少子化問題を真剣に考え、子供が欲しくても出来なくて悩んでいる夫婦に治療費のサポートをしていると、新聞で読み私はとても素晴らしいと思いました。高齢化が進み、そして少子化。自分の時には本当に年金がもらえるのか？だから年金をはらわない人も増えて行くのでは？と思います。もっと身近な時から目を向けてお金を有効に。さとらんどに掛けるお金を福祉・経済に力を入れてもらいたいです。優先順位とは、そう言う事ではないのですか？
50代	男性	高齢者ボランティア条例の制定(仕事をしていない高齢者は必ずボランティア活動に参加しなければならない)。役割を与える事によりボケや老化の予防となる。市が責任を持って1人1人にあった役割を割り振る(現役時代の特技を生かしたものや、公園の管理、保育施設、学校給食調理員、ごみ収集分別など)。それによって市の経費削減にもつながる。人との関わりにより孤独老人がいなくなる。もしボランティアに来ない時には訪ねていく事により死後何日もたってから発見されるという事は防げる。条例で強制するのは、自発を持っていたのではなかなか気がひけて参加しない人が出てくるからであり、そういう人こそ参加が必要な人だからである。
70代	男性	NPO法人として在協指導のもとに、市内の実家、店舗を活用して高齢者共同ハウス(下宿等)をさせる。その際在宅介護にボランティア登録者を奉仕せしめ連携させよ。生涯学習を受けた証を社会に還元すべく人材バンク登録者を活用、保護可制度の公務員とし、実施弁償金支給する。少子化対策として、市が登録した結婚適齢者及び高齢者にあっても子供の承諾書を添え結婚を奨励する。成立すれば市から、夫・妻に対し3万円の祝金を送呈する。
70代	男性	地上部へのエレベーター設置のお願い。 (1)設置場所 地下鉄東西線、バスセンター前駅、9番10番出入口 (2)現状(その1) 当駅の改札口から地上部への出入口は、すべて階段利用(9番47段、10番38段)のため、障害者、お年寄りには昇降は頗る困難のため、タクシーを利用して中心部に買物、通院をしております。 (3)現状(その2) 近年設置場所周辺にも大型マンションが建設され、郊外の戸建から中心部に移動して来た多くのお年寄り、また、市民ギャラリー来場者から異口同音の苦情が聞かれます。 (4)メリット エレベーターは車椅子、ベビーカーにも利用でき、また、中央体育館、市民ギャラリー等、人の集まる場所の乗車率の増加になります。
40代	女性	障がいのある人も、健常の人もいっしょにくらせられたらと、思います。障がいのある人への理解がとてもなく、住んでいる所で、役に立つ情報がまわってこない時がありました。また危険とおもわれるのか、にらみつける人間がいて、ケンカになります。地域の中から、もういじめになっております。もっと障がいを広く学校でつたえていただけたらと望みます。
40代	女性	児童福祉法に基づいて、一人でも多くの子供に平等に社会全体で守り、育てる事ができるようよく考えて努力すべき。一部の職業しか対応できない認可園に多額の予算を回して結局待機児童の解消もできないような失敗は二度としない事。
40代	男性	老人・障害者への配慮から販売へ 地下鉄ホームのエレベーターと、列車の車いすスペースの位置に疑問があります。ラッシュ時の健常者の導線を考慮しなければならないのでしょうか、建築物の問題もあるかと思いますが、「付いたから便利になっただろう。」的な発想から抜け出していないように思います。
30代	女性	医療ソーシャルワーカーとケアマネという仕事を兼務しています。日頃業務にあたって感じている事は、社会保障にはどうしても限界があり、利用者のニーズを全て満足させる事ができなく、無力感を感じてしまいます。例えば市町村独自のサービスがあるとか、地域活動を活性化させて新たな社会資源を作るなど、安心して暮らせる環境を整備している札幌市であれば、魅力ある都市に発展すると思います。
		1. ホームレスの方の人権確保(住宅、仕事等の提供) 2. 全盲の方にも多くの情報を提供してほしい。(音声、点字案内、注目されている本の点字版等) 3. 車椅子利用者が、エレベーターを気がねなく乗る為に、利用者、介助者専用エレベーターを設けてほしい。
30代	女性	市住でもペットを飼えるようにしてほしい。問題もあるとは思いますがアニマルセラピーとか医学的にもいわれています。老人がペットがいることによりボケずにしっかり、またいこじにならずに生活してくれる方が、同じ団地に住む者としてすごくやすい。
40代	男性	借家住まいの生活保護受給者の家賃は、支給者からの直接支払いとしてはどうか。こうすることで大家には滞納の不安がなくなり安心して貸すことが出来る。なかなか契約してもらえない生活保護者にも借家の候補が増えて希望に叶った所に住み、生活出来る様になる。住居が定まれば安心して次への向上を目差すことが可能となる。

60代	女性	介護問題。敬老バスよりは介護者を励ます「介護者バス」を発行した方がよいと考えています。地域づくりは居住地のすぐ近くに癒しと共生を旨とし「鳥雀の杜」設立三年目を迎えました。また、大通23丁目1-25の石蔵を10月から第二会場として市民にも開放したく思い準備しているところです。「再生建物案内」の観光地めぐりとしての内容を含んでいると思われ、札幌軟石の建物を壊さず保存し、再生して活用の努力を続けておりますが、法制化を願いたいものです。
70代	男性	健康は「個人」に起因するの当前であるが、地域ぐるみ、町ぐるみでの取組みも必要である。若い世代への「健康」へのアプローチの施策が必要である。企業組織体への啓蒙等(例えばその会社、町内会等の表彰等)寝たきり老人を少なくするための予算化なども必要である。(現在取組んでいるものは上意下達的の実績作りでしかなく、実効は少ないものが多い)
70代	男性	高齢者社会を生きぬくためにまず健康でなければだめです。退職者後に札幌市ボランティア協議会に登録し最初の仕事が平成5年7月のあの南西沖地震による支援金のお礼状書きでした。あの被害を少しでも少なくするためにも各地方団体との横の連絡が大事です。
	男性	「北海道ファミリーハウス」を大切に！！難病に苦しむ子供の親に、低価格で安心して寝泊りのできる病院近くの「我が家」を運営している「HFH」をご存知ですか。九州の福岡から生体肝移植のため来道された方が、無事全快されてお帰りになりました。この方のご家族は、何度も来道され、その度に我が「ファミリーハウス」に泊まれて、非常に喜んで帰郷されました。今でも時々通院が必要で、北大に北海道電力が寄贈された「北大ファミリーハウス」を利用されているようです。今この団体は、約30名の大家さんが登録され、部屋数も120室を越え、北海道厚生年金会館とメルパルク(郵便貯金会館)も協力して下さり、空いている時には、シングル部屋を税・サービス込みで一泊、一人2,500円にて利用させてくれています。簡単な「利用申込書」に病院で看護師に印鑑を頂くだけで良いのです。一年間で利用者の数は5,000泊を越えました。空いているアパートや下宿屋さんの協力で多くの方に喜んで頂いているのです。以前に「ハイメックス構想」というのがあり、恵庭から北広島にかけて「医療・福祉団地を作る」ための調査活動が道において実施されました。構想はご破産しましたが、この「HFH」はミニ・ハイメックスだと思います。これは北海道に、いや今に日本には無くてはならない団体になると思います。
70代	男性	緊縮財政下にあっても、高齢者の増加と共に痴呆患者も増加して来ている現状下にある時、「介護・介助」が必要となって参ります。施設内介護関係職員数が少なく、兎角粗雑・手抜現象が見られますので、市当局と致しまして、「介護奉仕員」の養成をはかり、少しでも手厚い介護が出来る様にして戴きたい。併せて、「介護奉仕活動」の時間を福祉事務所あたりで蓄積する様にして、奉仕者が将来不幸にして介護をお願いする様になった時、蓄積時間数によって優先的に介護奉仕の手をのべる制度を早急に確立して下さい。
30代	女性	「弱者に優しい街さっぽろ」、「衣食足りて礼節を知る」。年々、母子児童扶養手当は削られる、保育料は引き上げ、空き待ち状態、働いても税金、社保、もらえるか、もらえないかもわからない年金が引かれ、女性はウカウカ、子供なんて産んでいたら、「親子心中」です。もともと、弱者の立場に立って、考えて頂かないと「子供」は国の、札幌の宝です！少子化、少子化と子供を産まない産めない事を問題にしてしまつてどうします！子供を安心して産み育てられる環境をもっともっと整えて頂かなくては将来困るのは貴方達です。
小4		～みんなにやさしい町づくり～ 記号の説明 ★場所 ◎つけたり、こうしたほうが良い意味 ○冬のためのくふう ☆やっとならいいわけ ※結果の予想 ～みんなにやさしい町づくり～ ①(老人・子ども)こうしてほしい所 (1)1けんやに住んでいる老人のげんかんに、スロープをつける。(2)地区センター(お茶会など)(3)発寒川の近くのゲートボール場で、ゲートボール大会(パークゴルフ)(4)老人がとろりやすい道を作る。冬は道の下に、ロードヒーティングをしいて、あるきやすくする。(5)春、夏、秋は道にすべりどめをつける。(6)グリーン公園の前に手すりをつける。 ～みんなにやさしい町づくり～課題「体のふじゆうな人のために」 ①目のふじゆうな人 (1)信号の横だん歩道のしましまのところのはじに点字ブロックをつけてほしい。 ★おしボタンのある所に全部につけたらいい。◎なんでかはここからはみ出るとあぶないということを知らせるため。○冬はこおるからなるべくおうだん歩道はロードヒーティングにしてほしい。 (2)音がなる信号をつけたらいい。 ★の書いた場につけたらいい。☆★の場所は大きな通りで人がたくさん通るから。 ②足のふじゆうな人の体験 (1)車いすやまつばづえをつく体けん ◎車いすやまつばづえをついている人たちのたいへんさをつたえるため。 ※そうしたらみんなそういう人のことを大切にしてくれると思う。
30代	女性	1月に保育園の申し込みをしましたが、4月に入れるかどうか…と区役所の方に言われました。手稲区だけで200人待っていると言われ、今も預けられず仕事も行けずにいます。税金や保険料などこれからどんどん上がっていくのに、いざ働こうという、この不十分な状態です。この状態をどう思われますか？地下道や緑地改革など後回しにして、とにかく保育園を増やしてください！困っているのは私だけではないはずです。

	家計が苦しく、どうしても働かなければならず、1才の子供を保育所にあづけたくて東区役所にきました。が、どこにもあづかってくれる所はないよといわれました。無認可保育所は月5万円以上します。とても払えません。何のほじょもありませんよといわれました。
--	---

**世界に誇れる環境の街さっぽろ**

50代 男性	世界に誇れる環境の街にする為には市条例を制定する事である。地元の市民のレベルが低ければ水の泡である。環境とはエコもあるが住みよい、世界の国々の方が札幌市を訪れても安心して歩ける交通アクセス等、形だけの歓迎ではない、自然の形で迎える環境づくりでなければならない。当然札幌市だけの条例を十分に考えるべきである。地元の癖を判らなければ進歩改革は難しいでしょうが、「札幌はどうですか」という田舎的質問は控えるべきである。外国人は札幌というより一つの町としか考えていないのですから、札幌市民が誇れる街にグレイドアップして札幌が一番ではなく、一番遅れている事に強調して、タイトルのように元気で世界に誇れる札幌市にしていくべきでしょう。
--------	---

50代 男性	車の市内乗り入れを少なくするために、地下鉄駅に隣接した市営駐車場を作り、バスと地下鉄の乗り継ぎ券の発想で、地下鉄乗り継ぎ割引駐車料金を設定したらどうでしょうか。街の混雑防止と地下鉄利用者の増加が見込まれると思います。
--------	--

女性	広報の札幌新まちづくりを見て広報&提案出したいと思います！札幌のまちに森をふやしてかんきょうをととのえたらよいと思います！誰もがあんしんして平和なまちになってほしい・・・だって・・・私の札幌大好き♥だから札幌のまちの空気は汚したくない・・・きずつけないのっ！おねがいっ！空気がよい札幌になりますように・・・
----	---

	歩行空間においては、都心について考慮されているようですが、市内全域も視野に入れて頂きたい。具体的には、車道に自転車の乗り入れは条例で禁じられないものなのか？老若男女が手軽に乗れ、エコではあるが、車道と並行させては危険と思われる。現状では、自転車には、方向指示機など整備されておらず、自動車との接触もあり得ると思われる。そこで、歩行者道路の拡幅をし、車道同様にセンターラインをひき、歩行者用、自転車用と住み分けをしたら如何でしょうか？
--	--

20代 女性	タバコのバス・地下鉄禁止は、タバコを吸わない人に煙を吸わさないとても良い事だと思います。だからと言って外にも灰皿を置かないと、もっとマナーの悪い人が増えていくと思います。灰皿があれば指定された場所で吸う思うし、ポイ捨て、歩きタバコが減ると思います。罰金を取ったら、もっと減るかもしれませんが、タバコを吸う人も、タバコの税金を払って、吸う場所(灰皿がない)がないなんて、かわいそうだと思います。ちなみに私は吸いません。でもきれいな町を作るのであれば灰皿を外に置いたり、そういう事も必要な事なんじゃないかな？と思います。タバコの事は大した事ではないのですが小さな問題から住みやすい町にしてほしいです。上田市長の市民参加の考えとても素晴らしいです。本当に市民の声が届くのかわかりませんが市長に期待しています。
--------	---

50代 男性	<p>1.自転車専用道、歩行者専用道の積極的な導入 都市生活者が安心して移動できる都市空間の整備 市内中心部及び重点モデル地区の設定し、緊急車輛以外の不要不急の一般車輛の排除当面時間帯限定可将来的には24時間の排除を目指す。当面大通り公園及び札幌駅前から地下列中島公園口までの丁字型道路区分帯においては車輛の通行の大幅制限を実施してはどうか。また市内中心部及び郊外を含めて駐輪場並びに小休息する為のベンチ等の設備があまりに少ないと感じる。</p> <p>2.空き店舗の有効活用 リサイクル活動に対する支援 青空市、蚤の市の定期的開催の為に、積極的な施設等の提供整備及び公的支援の実施</p> <p>3.小規模の都市公園における地域独自の記念モニュメントの設置 住民の自主作成彫刻等、又は手作りモビール等の設置の検討 但しあまりに華美にならない程度に現状の公園はあまりにも無機能的無表情であり、ありふれた遊具の置き場と成り果てているのではない。更に住民の憩いの場としての機能を果たさきっていない。</p> <p>4.ごみステーションの再検討 からす等の対策も含め、もう少し美観と機能を考慮した設置改修の方策を検討してはどうか。ドイツ等西ヨーロッパ並にとは、諸条件の違いもありすぐには難しいと思うが・・・また大型ごみ、中古パソコン、中古テレビほか家電等は地域の中でのリユースが出来やすい情報交換のシステムを構築してみてもどうか。等々</p>
--------	--

50代 男性	ゴミの分別収集をもっと徹底すべき、家庭生ゴミも分別収集してバイオマス発電に。パンフ・DM類も分別収集して再資源化、庭の雑草や庭木の枝なども「雑草メリ週間」や「枝切り週間」を設けて回収し資源化する。古着や古靴も回収、上記殺菌して発展途上国へ援助、一部は売って回収費用に当てる。放置自転車は3回で回収し、中国に輸出して回収費用をかせぐ。大規模な団地にコジェネ発電施設を作り自家発電を行う原子力や火力よりも環境に優しく、発電分散させることによりニューヨーク大停電のような事態にもリスク回避となる。団地住民が集まって自分達で会社を作るなら現制度内でも出来るのではないかな
--------	---

70代 男性	ゴミの減量化に真剣に取り組む。生ゴミはコンポスト等によってかなりの量を減らせると考える。ゴミの有料化に踏切ってはどうか。不当投棄等の懸念はあるが、低料金(現在市販のゴミ袋の大きさが1袋50円以下位にて)にして負担感を抑制する。ゴミ問題は相当思い切って対処しないと、近い将来限界に達しそうな気がしてなりません。心配です。
--------	---

	男性	最近市内のいくつかの場所に流雪溝が設置され付近の家では便利に成りましたが、あくまでも歩道の雪を流すぐらいで、車道の雪は除雪後にダンプを使って排雪しなければなりません。この様な事が毎年毎年繰り返され、使用するダンプの排気ガスにより空は灰色に成っています。ダンプ等に掛かる費用は毎年何百億にも成り極論すれば貴い血税を溝に捨てている様な物です。この様な費用を生産性の有る物に使えばまだまだ住み良い街に成ると思います。一度作れば半永久的に費用の掛からない物が一番良いと思ひ融雪溝の設置を考えてみました。私案ですがこれは歩道と車道の間隙に設置する。内容は 幅2m長さ5m深さ10m位 車道側は全開とし歩道側は幅1m長さ2m位開ける。これだけの大きさが有れば約100屯の雪を入れる事が出来ます。これを100m間隔で設置する事に依り一度に30cm位の降雪が有っても全部除雪する事が出来ると思います。降ったばかりの雪は柔らかいので予想以上の効果があると思います。また登坂車線では ロードヒーティング又は散砂等により スリップ防止をしています。昼間溶けた水が夜に成るとアイスバーン状態に成る為これらの防止の為使用する一冬の電気代・燃料代もかなり掛かると思ひます。水を早く処理できれば気温が下がっても心配が無くなります。この水を早く処理する為に中心線から路肩に勾配をもつ幅5～10cm位の溝を5～10m間隔で設置する。これで路面も早く乾きスリップの心配も無くなる。
30代	男性	100年先を見越したスーパーコンパクトシティの実現を！札幌都心部に限って、ビルの容積率を大幅に緩和すると同時に高さ制限を撤廃し、高さ200m～400mの超高層ビルの建設を促すべきだと思います。100年先、年平均1%の経済成長率だと仮定すると現在の2倍、2%成長だと4倍の経済規模になります。オフィスビルの需要は今後徐々に増加します。老朽化した都心部のビルを建て替える際には、街区の他のビルと共同することにより街区全体を超高層化したらどうでしょうか？札幌市はニューヨーク市と街区が非常によく似ています。これからのまちづくりの良い手本になると思います。
60代	女性	地球環境保全～森づくりの「紙ネッコン」のボランティアも少ししています。
	男性	大通下の地下駐車場に雪まつり後の雪をつつこんで夏場のクーラーに利用する。
60代	男性	自家用自動車の都心部乗り入れ制度策について、交通渋滞による経済的損失は凶りしれないものがあるほか、大気汚染の大きな要因でもあり、緊急自動車の運行にも支障が或るなど、放置できない問題です。そこで、車の乗り入れを減らす方法として、都心部の駐車場(有料駐車場のほか、デパートなどお客様駐車場、官公署の通勤自転車置場)の利用者個人に特権の税を課することはできないでしょうか。それにより、公共交通機関の利用が増えるほか市民の健康増進にも役立つと考えます。税収も増えます。
40代	男性	世界に誇れる環境とはまず基本的に清潔でなければならないと思います。現状の問題点は、タバコのポイ捨て、ゴミを平気で歩きながら、又は車からゴミを捨てて当然という態度でいる人が多すぎます。(歩きタバコは吸っている人が手を下げると小さい子供の顔あたりの高さになり危険です。)ゴミを平気で捨てるという行為は汚れているところはますます汚れてよいという心理(ブローケンウィンドウズ理論)が働いて仕舞っている気がします。ハワイでは歩きながらタバコを吸っている人を日本人以外では見たことがありません。(提言)①歩きタバコの禁止、タバコ、ゴミのポイ捨て禁止(スキー場リフトの下もひどいです) ②電柱の地中化推進、看板、広告の統一化、基準の制定。
40代	女性	札幌のみどりをさらに充実させるのはとても重要だと思います。目標の実現一市民として、わくわくする思いです。
70代	女性	札幌駅から薄野まで歩行者天国とし車を乗り入れない。(西3丁目4丁目間)午後11時～午前5時まで禁止解除。
		札幌ビール工場跡地に高層ビルを建てるのではなく、緑地公園とするように(以前道新の記事に出ていた)、新まちづくり計画に反映してほしい。
		提言 1) どうして歩道の真ん中に<電柱>があるの? 2) 鉄のかたまり<歩道橋> 3) 外灯たくさん有るのに、どうして町は<暗い>の? 4) 我が札幌の<歴史遺産>は、たくさん有るけど、皆知らない 5) ススキノ、たぬき小路、創成川、二条市場、も歴史の町になりそう? 解説 1) 今も文化都市の概念のない工事が行われています。 2) 女性、子供、年寄りに遠慮のない、狭く急階段と全然改善されない。 3) 歩道側に向いていない、欲しいところがない、デザイン不統一。 4) 若い人ほど知らない、いかにほったらかしにされているか。 5) いずれも全国に有名、しかし、市はその重要性をよくわかってない。
	女性	少子化というが、五千万人が理想の人口なのに、せまい日本に、二倍以上の人間がひしめいている。仕事も、一次産業をのぞき、皆機械化で人間は不要。仕事も無い社会に汚れた地球に、年金の為に、子供を産めと、うるさい位の声に、無責任など、声を大にして言いたい。人工の緑を、公園を、自然に恵まれているとは言えない。札幌は緑が自然が豊かとは思えない。緑といっしょに野生生物が生息していて、はじめて豊かな自然といえるのではないだろうか。雑木林・野原・湿地を、道路造り、宅地化から守っていただきたい。野生生物達を、営巣地から追い払わない政を、望みます。篠路福移湿地保全、よろしくお願ひ致します。



30代 女性	<p>私は円山地区に住んでいます。最近高層マンションが軒並み建ち続けています。今日も古い一軒家を壊して土地を更地にしていました。そういうものを見るにつけ、市で高層マンションの高さ規制や古い建造物の保護、また、大きな木もそういう時には次々と伐採されてしまうのですが、そういう、切ったり壊したりしてしまつて元に戻らないものを保護する条例はできないものかとも思っています。それこそが魅力的な地域を創り出し、観光にも住んでいる人たちにも心地よく、また、未来を担う子どもたちにも歴史やモノを大事にすることを伝えていけるのではないかと思います。もうこれ以上古い建物も大きな木も失くしてはいけないと思います。地球温暖化を唯一食い止めることができるのは植物の力。CO2を削減しようと思うなら木を切らないことです。また、高層マンションは街の魅力をどんどんそいでいくものと思われまふ。自治体としての街作りの長い目で見た構想の中でしか、増やして頂きたくありません。古い建物は寒いとか不便とか、一般人には対処しきれないこともあるかとも思っています。そういうものを市が管理したり、リフォーム計画に介入する代わりに補助金を出したりとそういうことが実現すれば、歩いているだけで楽しい街ができるでしょう。どうかどうか、市長様はじめこのような事に関係している各位様、ご一考頂けることを切にお祈りしております。お願いいたします。</p>
30代 男性	<p>①送電効率が悪くても電線を地下にしよう。カラス対策になるし、景観も良くなる。除雪にも都合が良ければ、公共事業にもなる。②24時間営業の店は外に自販機を出さない。北海道中の自販機の年間の電気量は原子炉一基分になる。こんなくだらな無駄使いをやめれば原子炉はいりません。北海道で一番電力を消費している札幌市には『意味のある』省エネルギーについて考える義務があると思いますよ。</p>
男性	<p>1. パーク・アンド・ライド。外国ではもう既に実施している国もあるそうです。郊外に無料の駐車場を設置して、街の中心部へは公共の乗り物を利用して頂く事です。街中の交通の混雑を少なくすると同時に、公害を減少させるのが目的です。高価な駐車場(時には地下駐車場)を少なくして、より有効利用できる建物作りの方が街の活性化にもつながると思います。これの実施には、地下鉄の料金が高すぎます。友人に話しますと、家族5人で街にくると、街中の駐車場に入れた方が、郊外の無料駐車場に入っても、地下鉄で都心部に来るほうが高いそうです。特別な割引制度は出来ないでしょうか？</p> <p>2. ビルの高さ制限について。ヨーロッパには、ビルの高さが均一で、非常に美しい町並みが見られます。過日、円山公園の直ぐ側に、高層マンションが出来ることについて、地域住民とトラブルがあり、結局金銭解決でマンションの高さは制限出来ませんでした。公園の緑は、不動産屋の持ち物ではありません。公のものです。多くの人達の共有の財産です。場所によっては、ビルの高さ制限があつてしかるべきだと思います。</p>
	<p>近い将来、人口が漸減に転じるなか、市街化区域の増加計画は見直すべきです。現在でも屯田、あいの里、篠路の住宅団地があり、地盤に不安のある不適地での開発は、結局、維持管理のために税金を浪費することになってしまいます。まず、既存市街化区域の高質の整備につとめるべきです。追伸、人口が増えないならば、当別ダムの必要性も相当低いのではないのでしょうか。</p>
小4	<p>発寒川のこと</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・発寒川の植物～川のまわりのしばふのしばかりをしたあと、かった草のあとしまつをちゃんとしてほしい。(かった草をちゃんときれいにかたづけしてほしい。)</li> <li>・発寒川でこうしてほしい所～鳥が来ても食べ物あげないでほしい。理由は鳥が来てえさをあげて、もし食べのこし(食べ物のかす)があつたら川の周りがきたなくなるからです。</li> <li>・川の周りをきれいにしたい～川の周りをきれいにしたいから、川の周りに「ゴミをすてないで下さい」というかんばんを作ってほしいです。</li> <li>・遊べる所を作る～小さい子でも遊べるような、ゆうぐを作ってほしい。＜小学生用＞すこし高い＜ようじ用＞ひくい、せもたれがついている！！</li> </ul> <p>仲よし橋ふきんのこうしてほしい所～①発寒橋の下のトンネルのかべにらく書きがいっぱいあるから子どもたちでデザインしてトンネルに絵を書きたい。②お年よりのためにせもたれがついているベンチをふやしてください。③トイレにライトを付けて明るくしてほしい。④冬の時トイレをした後にお湯で手をあらえるようにしてください。</p>
小4	<p>未来の公園</p> <p>ぼくたちは、こうしてほしい所を考えました。それを教えます。</p> <p>①最初はグリーン公園です。さむくても、休める所がほしいです。ふん水をつけてほしいです。②つぎは中央公園です。中央公園にトランポリンの周りにクッションをつけてあぶくない遊具がほしいです。③つぎ北公園です。北公園にシーソーをつけてほしいです。</p> <p>・未来の西野の公園(こうしてほしい所)</p> <p>こうしてほしい所(グリーン公園へん)</p> <p>①入口の近くの花だんにきれいなお花を植えてほしい！！②これはつめたい水で、こっちはお湯をだしてほしい！！(冬はお湯2つとも)(夏は2つとも水ね)③公園にゴミはすてられないようにゴミばこを作ってほしい。(そしたら公園がきれいになる。)④子どもが安全に遊べるように！！(子どもがこけないようにてすりを！！)⑤グリーン公園にはトゲのある植物があるのでなくしてほしい！！(ぎやくにきれいな花をうえてほしい！！)こうしてほしい所～もっとブランコをよくとぶように！！良い所～てつぼうが小さいやつから大きいものまでそろつてるので。</p>

<p>小4</p>	<p>わたしたちは、”未来の西野のかんきょう”について考えました。それで、「今のかんきょうの良い所」と、「こうしてほしい所」で、まとめてみました。</p> <p>まず！☆今のかんきょうの良い所☆</p> <p>1つ目は、ゴミステーションに、あみがかぶさっているから、からすがつついても、ゴミがちらばりません！2つ目は、ほとんどの公園に緑がある。小さな山もある！3つ目は、歩道の所に間をあけて、お花や木がはえている！4つ目は、北公園には川があって、小さい子もあそべる！5つ目は、病院があつてけがをしたときとかにいい！などがありました。次は、「こうしてほしい所」です。</p> <p>☆こうしてほしい所☆</p> <p>まずは、ポイステをなくしたいです。そのためには、それようのカンバンをつけたらいいと思います。子どもがあそぶ公園にラクガキをやめてほしいです。それはみんなに、ラクガキはかんきょうにわるいことをしてもらいたいです。そして、さっきかんがえたポイステのかんばんを、あめにぬれてもぐちゃぐちゃにならないように、ビニールけいにしてほしいと思います。ポイステをなくすほうほうは、もう1つあります。それは、外にゴミばこをつけることです。「ゴミしよきかいをつくったらどうですか？」それにかんしてかんがえもしました。まず、あなの中にゴミブクロを入れます。自動にゴミじょうまではこぼれてリサイクルされたり、もやされたりします。わたしたちのかんがえどうでしたか？これのかんがえるのがたいへんでした。また、かんきょうをたいせつにしていきたいです。もしできたらこれでいいけど、できなかつたらでんしんばしらにはって、ビニールけいにしてください。できなかつたら……かみにポスターをかいて、ビニールのようなものをつけます。</p> <p>「未来の西野のゴミしよ方法」</p> <p>(その一)北区のあいの里の一部で使われている方法で、地下にパイプをしいてそこにゴミを入れて空気で一か所に集める方法です。</p> <p>「長所」・パイプは地下にあるのでカラスにつつかれる心配がない。・ゴミを空気ではこぶので、収集車が町を回らずにすむので排気ガスで町がよごれずにすむ。</p> <p>「短所」・機の開発費用が高い。・水道管やガス管、下水管、雨水管などとぶつからないように、せつけいしないといけない。</p> <p>(その二)手間はかかりますが、カラスにゴミをあらされる心配が少ない方法です。①ゴミの日までゴミをためておく。②決まった日になったらあらかじめ決まった場所までゴミをはこぶ。③時間までまつ。④収集車がきたらゴミをわたす。「長所」カラスにごみをあらされる心配がない。「短所」冬などは寒いので、てに赤きれができやすい。その三、これは先生のアイデアを元にしました。団地のゴミすて場せんようです。そのアイデアはゴミすて場に、ドアなどをつけます。</p> <p>種類は3種類です！ドア式、スライド式、みっぺい式。</p>
<p>女性</p>	<p>要旨:「北海道」というブランドイメージ(広大な大地・原風景としての自然・豊かな食材など)を背景に抱きつつ、商業都市として人口約186万人を抱える政令指定都市札幌。この街の都市計画は都市基盤については、高齢の方や障がいのある方への配慮に欠けた点がまだ残るにせよ、ある程度住民の満足の得られるような整備がなされていると思われます。しかし『景観』については、残念ながら一貫性のない雑多なイメージを払拭する事は出来ません。全国的に「地方分権」が語られ始め、主体性を備えた個性豊かな一つの自治体として「地方」を捉えるべき時が訪れた今、『景観』に街の個性が反映されるような都市計画があつてもいいのではないのでしょうか。(本来、都市基盤整備と都市景観は同時並行的に行われるべきものとは思いますが。)</p> <p>実施イメージ:『景観』</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・札幌駅周辺、駅前通、大通りなど札幌の顔といえる市街地における無秩序な広告宣伝物の設置基準を見直す。(将来的には全市を対象)景観を損なうような高層ビル・マンションなどの建築基準を見直す。ex)歩道に設置された「立て看板」「はた」や景観を無視した巨大な「広告塔」。公共施設や文化施設周辺に建設されがちな高層マンション。</li> <li>・駅前通の地下歩道設置が認可された場合、これまで培ってきた既存の土木建築技術を活用しつつ、デザイン性にも注視した設計を行う。ex)地上・地下共に石畳風にする。建築家の安藤忠雄氏、照明デザイナーの石井幹子氏など環境に配慮した都市空間を設計し演出するプロに依頼。プロ・アマチュアを含めたコンペティションを実施しデザインを決定等。</li> <li>・創成川通アンダーパス事業についてもデザイン性を重視する点は同様。ex)地上部を緑地帯にするだけでなく、土地利用の発想を転換させたような(たとえば街の緑と一体化したような)文化施設(劇場、コロシアムや多目的ホール)を創る。</li> </ul> <p>※テーマに沿った街の『景観』整備など特徴ある都市景観を創出することで、街自体の芸術的文化的価値を高め、それにより札幌のブランドイメージの向上をねらう。特に、駅前通・創成川通りのデザイン化は、街全体を札幌ブランド化させる為の試金石と成りえるのでは。・・・視覚的イメージ効果&lt;①&gt;イメージ図</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>『景観』&lt;①&gt;→『芸術と文化』&lt;②&gt;→『観光』&lt;③&gt;</p> </div> <p>二次的効果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・都市景観整備は先ず手始めに市街地や公共施設近辺からはじめ、将来的には各区の意向も考慮しつつ全市に波及させる。</li> </ul>

芸術・文化、スポーツを発信する街さっぽろ

50代	男性	貸しビデオ店に行っても住年の名作は無く残念である。そこで映画図書館のようなものを作り、古今の全ての映画・ビデオを収集保存して欲しい。そして中央図書館にあるような視聴覚機では一本100円で見せる。また、あらゆる映画の本・雑誌・パンク・評論などをマイクロフィルムで保存し(世界中の)、映画の勉強をしたい人は札幌にくるようにする。市立高専に映画科を設ける。郊外に大ドーム型撮映所を作り映画会社を誘致する。小中学校の空き教室に中古パソコンを並べ、オタクを集めて映画CG製作の下請けをさせる。生徒も刺激を受けて教育にもプラスとなる。
		私は、ミュージカル、特に劇団四季のが好きで以前は、仮設ではありましたが専用の劇場があり、よく見に行っていました。今はなく、四季の方でも本当は、札幌にも専用の劇場を建設を希望しています。ただ、支援をしていただける企業が、経済面できびしく実現していません。ぜひ、又、札幌に四季の劇場が出来るよう札幌市で道と共に誘致して下さい。
20代	男性	今月発表された「モーニング娘。特区」により子役の労働時間が全国一律午後9時まで延長されましたが、これでは十分な活動ができないと言われていています。今年6月に横浜市が提案した「文化芸術創造交流特区」のようなものを札幌も行ない、子役等の活動時間を10時まで延長してはいかがでしょうか？生活習慣の変化により、世間の人たちは遅い時間まで起き、活動時間も長くなっています。演劇に限らず芸術・文化活動を行なう個人・団体はより長い時間活動したいと思っていますはずです。子供が欠けてしまつと十分な活動ができない団体はプロアマ問わず多数あります。「芸術・文化・スポーツを発信する街さっぽろ」とするために子供たちの活動時間の延長を！また、似たような内容になりますが、文化施設の営業時間の延長もお願いします。「ちえりあ」は他の施設と比べると閉館時間は遅いのですが、平均して施設の閉館時間は9時ぐらいとなっています。9時に閉館するということは8時50分ぐらいには借りた部屋を片付けて追い出されるということです。世間の活動時間が長くなっているのにそんな早い時間に追い出されては十分な文化活動ができません。文化施設は文化を育てる役割も持っているはずなのに、これでは文化活動を制約しているように感じます。いっそのこと10時ぐらいまで閉館時間を遅くしてはどうでしょうか？
20代	男性	北方スポーツ推進普及→カーリング→カーリングホールの建設(カナダは普及している)→青少年教育につながるのでは？ ↳老若男女楽しめるスポーツ
60代	女性	文化方面は「介護たんか」で本年道新に二度載りました。スポーツは山歩きやノルディック、自転車愛用者。
	男性	羊ヶ丘展望台に宮ノ森ジャンプ台の移設を。(通年使用で練習も兼て一般の人に見てもらふ。又その周囲は距離スキー場を設け広く利用してもらふ。ドームを中心にスポーツ広場になれば)
20代	男性	市長も音楽が好きなので期待している。PMFの大通公園での開催について、良い場所での演奏なのに両側の車の音が音楽の邪魔になっている。半径100mぐらいは交通規制をしてほしい。そして、クラシックだからとスピーカーの音を小さくしすぎるのではなく、後ろのほうまで聞こえるようなものも必要。こうしてもらえれば、来年はもっとよくなる。そして、PMF以外にも常時的・定期的に開放的に場を提供できればと思う(札幌、Mix04などにも←来年になるだろう)
20代	男性	来年から日本ハムファイターズは札幌に移転しますが、札幌(もしくは北海道)のスポーツを活性化させるために、2球団が手を組んで札幌ドームを舞台に合同プレシーズンマッチを企画してみようでしょうか。それぞれのチームがただ試合をやるだけでは面白くありませんから、週末の2日間対戦相手も同じ都市をホームタウン(フランチャイズ)として共有するチームにするのです。たとえば「札幌vs横浜」を設定した場合、相手チームは、同じ横浜という都市をホームタウンとして共有する横浜ベイスターズと横浜F・マリノス(もしくは横浜FC)になります。ふたつの競技が同じ週末に、なおかつ同じ都市を共有するチームを相手に試合をすることで「都市対都市」の色合いが強調され、北海道民の地元意識が高揚します。
50代	男性	「市民ギャラリー」について、何度か展示を観に出掛けましたが、スペースが狭いこと、交通の便が悪く駐車場も近くに1ヶ所ありますが、不在の時も有りました。食事をする店も無く、多くの人達に来館して頂くには、他の施設と比べても、立地条件が悪いと感じております。ギャラリーの移設を考えるか、新たな展示場を開設しては如何でしょう。札幌は文化的な施設が少なすぎます。ギャラリーの場所を知らない人も大勢おりますし、PR不足の面もあります。
60代	男性	退職後コミュニティセンターでサークル活動を始めたが、視聴覚室がない。私は、ウクレレ・サークルに加入(上田市長もウクレレが得意とか)したが防音室のないセンターが多い。何とかならないのか？★(屯田地区センターに防音扉のついた音楽室を作ってもらいたい。)予算がなければ防音扉だけでも。芸術の都市札幌の名が泣く。市民が盛り上げてこそ芸術が創出される。
60代	女性	私は中央区西16丁目に住んで居りますが、近くにパークゴルフ場がないので困って居ります。北5条西17丁目に昔は清楓荘といって官公庁の宿舎だった所ですが、空地にしておくのは、もったいないと思います。パークゴルフ場を作るには、ちょうど良いかと思ひます。18ホール位は出来ると思ひます。私は札幌厚生年金受給者協会中央支部でボランティア活動もして居ります。パークゴルフ場が出来るのでしたら、私達がボランティア活動で、お手伝いも致しますので、宜敷くお願い致します。

60代	男性	今迄の歴史を大事にした新しい町づくりを？ 札幌の歴史が抜けています？歴史が有るから新しくなれる！ 1)歴史の町を近代化！バックアップ すすきの、狸小路、二条市場、創成川通り一括した町づくり、活性化 2)さっぽろの代名詞はまだまだです、市民が盛り立てて行かないとなりません。(役所も同じ中央区デス) 3)世界のどこにもないもの、それはその土地の歴史ではないでしょうか？再検証
40代	男性	歴史的な建造物についてです。円山公園の東の端に、古い建造物を改装して営業していたレストランがありました。その建物の雰囲気を利用していました。その建物が、無残にも取り壊されてしまったのをご存知ですか？もう二度と建てることはできません。また、歴史がひとつ消えてしまいました。日本は、歴史を大切にしなければなりません。(なんでも昔が良いとは言いませんが。軍事とか。) あのような、素適な建造物を市が探して、保護していく姿勢が「芸術・文化、スポーツを発信する街さっぽろ」に繋がると思います。
30代	女性	先日野球のアジア大会を見に行きました。2日目の台湾戦に行きました。私は外野席で、外野は満席でしたが、内野席はがらがらでびっくりしました。台湾側の席はほとんど人がいなく、とても盛り上がっているとはいえない大会だったと思います。これが東京ドームだと、間違いなく3日間とも満席だったのではないのでしょうか？そこで、提案ですが、もっと沢山の試合を、子供達に見せてあげたいと思いました。前日まで全く席が売れていなければ、その席に少年野球チームを入れてあげるとか、野球だけでなくサッカー・アイスホッケーにしても少年たちに、夢と希望を持てるような環境を何とか作れないのでしょうか？私は小さい頃にあまりそういう試合を見たことが無いので、大人になっても、わざわざ見に行くという習慣がありませんでした。だからこそ、今スポーツを発信する町の取り組みとしても、空席にはどんどん子供達を入れて見せてあげる。学校や、チーム単位で、空席があるときは入れてあげる抽選をやるのはどうでしょう、不公平だというなら、申し込み順でもいいのです。内野でも、外野でも、空席待ちの団体の子供達は一人200～500円くらいで見せてあげると、プロスポーツを見に行くという感覚も身につくと思うのです。席を空けておくより料金も取れるとおもいます。試合をやっている選手も、満席だと気分が全く違うと思います。日本ハムが来ることもあって、コンサドーレのように、始めは混雑するけど、すぐにスカスカになってしまっは、せつかくのドームが、スポーツ発信の街がだめになってしまうのではないのでしょうか。もっと、スポーツで盛り上がりたと思っています。大人になって初めて行った感想は、お祭りみたいで楽しかったです。もっと、大人も子供もみんなでドームに行きましょう。そして、そういう環境を作ってください。
	男性	歴史的遺産「古き良き時代の建物など」は、市が厳選して後世に残すべきです。札幌市には、多くの貴重な財産である「由緒ある建物」が在ります。これらは持ち主が経済的に余裕が無いため、壊してしまい、跡地に新しく必要な建物を建造します。止むを得ないとは思いますが、昔、札幌中央郵便局は歴史的遺産でしたが、現在は名鉄が管理運営する犬山市にある「明治村」に大事に保管・管理されて、多くの観光客の目を楽しませてくれています。大変惜しいと思いますが、残っているだけでも有り難いと思うべきでしょうか。
	女性	要旨：札幌は180万都市でありながら、市内にはまだ豊かな緑が残っています。地の利を活かした文化施設(札幌芸術の森美術館、イサム・ノグチ氏デザインによるモエレ沼公園、大通公園etc)も数多く存在し、また札幌の音楽文化を代表するPMF(国際教育音楽祭「パシフィック・ミュージック・フェスティバル」)も15回目を迎え市民の間で定着しつつあります。(今年はワレリー・ギルギエフ氏も参加されるのか)自然と一体化した文化施設、世界的規模に成長しつつある音楽祭など、札幌は現状においても世界に誇れる文化資産を持っています。その様な『芸術と文化』に溢れた街に住んでいる事をもっと誇りに思いたい市民はきっと多いはずです。 実施イメージ：『芸術と文化』 ・街の芸術的文化的イメージを向上させ、各種芸術祭や文化イベント(美術展・演劇・コンサート)などを誘致する。野外演劇や環境芸術、インスタレーションといった既存の枠を越えた作品などよりも積極的に誘致し、また企画する。 ・誘致された芸術・文化イベントを市民が積極的かつ身近でお手頃に鑑賞できるようなシステム造りを企画し援助する。ex)市と連携したイベントを開催・企画する協同組合のような組織。市民を対象に組合員を募りチケットで還元(組合員が開催準備に参加するなど)。 ・有効活用されていない公共施設などを拾い出し、札幌や北海道に残る貴重な文化資産を展示紹介する博物館などへ転用する。ex)アイヌ文化の展示、バイオ系や寒冷地対策などの学術研究の展示発表。 ※都市景観の整備が進み様々なイベントが誘致され、それに対する市民の積極的参加、あるいは積極的鑑賞の機会が増加することにより、都市の『景観』の芸術性のみならず市民生活及び個人の内面に『芸術と文化』が浸透し、その結果、そこで育まれる豊かな精神性が社会の活性化に少なからず影響を与えるのでは。・・・精神的相乗効果<②> イメージ図 
		二次的効果 ・「文化遺産」「世界遺産」を目指すには、建築・環境面において少なくとも百年単位の維持・保全が求められる。従って、技術の継承は不可欠であり、そこに魅力(技術を継承する者としての役割と誇り)ある雇用の維持が期待できる。・協同組合方式を挙げるのは、費用負担や事業参加を通じ権利意識、参加意識が生まれ、民主主義の醸成が促されると思われるため。

ゆたかな心と創造性あふれる人を育む街さっぽろ		
50代	男性	行政職や現業職公務員はNPOやアウトソーシングによって削減できるが教育職はそうはいかない、今だに欧米並みの1クラス20～25人を実現できていない。そこで行政職で減らした分の人数を教育職で雇うことにしているのか。定数法があるので身分は行政職のまま出向という形にする。大きく人数を増やすにはワークシェアリングを行い、教員の給与を一割減らすかわりに、人数を1割多くする。昨今、公務員の給与が高いと責められているおり、これが一番の解決かと思う。これに教職員連合が反対するのなら「子供のため」は名ばかりで自己保身団体に過ぎないこととなる。
60代	女性	創造性あふれるさっぽろづくりの一人になりたいです。
70代	男性	過日(11月25日)開催された「さっぽろまちづくりトーク」に出席参加させて頂き感謝致します。「働く市長の市政」は、今後も背伸びすることなく継続して下さい。さて、提言について概略記しますが、結局は、「人づくり」にあるものと考察致します。但し、語り屋の人づくりでなく、「汗を流せる人づくり」に重点を置くべきものと思います。
その他		
50代	男性	札幌市民が元気な街になるためには、個々の収入が安定することが最低の基準である。そのためには行政が市民サイドに向いているかである。役人(公務員)だけの論理・理論で行政を展開しているは無理である。行政の失点はどんな事でも解決性は生まれないであろう。まず元気な経済にするには、役人の発想を切り替え、人材投入であろう。欠点は同じ猪では見出せないのだ。安心して働ける札幌市にする為には、分子である核の発展であり、個々の行動が進行になり発展へと進み新たな経済運動がうまれるのです。すなわち、即行動力を発揮し市役所という艦隊を少しでも新たな航海に導き経済発展に繋げることです。
50代	男性	前市長は何をやりたいのかよくわからないイメージでした。創成川道路にしる、大通りの連結化にしる、アドバルーンを上げて意見を聞くのはいいが、本当にやりたいのかどうか伝わってきませんでした。今度の上田市長にはそうならないように期待します。今度やりたいことがあったら、テレビや街頭に立って市民に熱く訴えて下さい。選挙のときでそれは終わったと言うならおまちがいです。これからが本当に、支持してくれた人もくれなかった人にも協力をお願いしなければならないんですから。また、職員の皆さんには、何かを行えば利益になる人と不利になる人が必ず出るわけですから、本当に行きたいのなら不利になる人々や企業を一軒一軒説得して回るくらいの活動が必要だと思います。そうせずに意見だけ出させていたのではいつまでたってもまとまらないと思います。
10代	男性	まちづくり計画に対する意見じゃないですけど思ったことがあったんで言わせてください。今日米寿の記念でようかんが送られて来たんですけどなんでようかん？お年寄りは糖尿病の人も多くて食べれないんじゃないでしょうか？どうせなら湯飲みとかの方が…
70代	男性	<ul style="list-style-type: none"> <li>札幌新まちづくり計画市民会議は学識経験者など含めて市民が8名、高校生は無参加、新人類という高校生も市民です。</li> <li>委員を募集する用紙は区民センターにも有ると言っておりましたが区民センターには有りませんでした。</li> <li>ピンクチラシを取る法律もない北海道です。外国の観光客がくるのでしょうか。</li> <li>道路交通法改正(過積載に対する罰則強化)という道路法になっておりますが古い道路法で札幌市の道路とか橋とかトンネルが有りますがこれでいいのでしょうか。</li> <li>ボケ対策ではなく、ボケない老人対策を市民指導して下さい。</li> </ul>
	女性	行政のとり扱う個人のプライバシーに関わる書類の発行については、本人確認時には、氏名のみでなく生年月日も確認して下さい。今のままでは悪用するのはいくらでも悪用できます。
40代	女性	能力以上の給料をもらっている行政関係者でしかも、十分に経済力があるにもかかわらず国や市からの助成を受けている所は一部辞退するか、減額して、当たり前である。少ない予算を暗闇を通して黒い資金として貯めず、市民を通して清い有意義なものにするべき。弱い者の仕事や生活を奪うような行政を改め、未来を担う子供たちの良い手本となる大人社会にせよ。
50代	女性	44年ぶりに民間からの市長誕生に大変期待しております。ところで先日来各区で市長との対話集会を開催するという事で西区から始まり、楽しみにしておりましたところ、西区のようなタウントークは各区ではやらないようかがいともがっかりしました。本当でしょうか。是非共、全区で同じように行ってください。不公平・不平等になります。
70代	女性	地下鉄財政の健全化が急務
40代	男性	近年、自転車による通勤/通学/買い物が増えています。(不景気と健康増進もあいまって利用者が増えているとはいえ)しかし、都市化においてこの自転車利用アウトロー達は、社会ルールに共存する道を選んでおりません。個々の判断で歩道/車道の斜め横断、交差点及び信号無視/無断駐車をわれわれも徒党をくんでくりかえしております。この反社会化軍団に先駆となって禁止/分別化をはかっていかないとイケません。過去 町内会等で取り組む事例は数あるが、阻止できるものでないことは明白です。都市化された札幌市が率先的にとりくまないといけない環境条件です。是非、ルール化された整備を図って下さい。

60代	男性	夜11時以降あらゆる営業を原則禁止にする。世の中の生活リズムがどんどん夜型に向かって進んでおりますが、人間の生理的、子供の精神的な面、防犯、省エネなど、あらゆる面で問題があります。個人問題と言う考え方もありますが、とりわけ青少年に与える悪影響と、膨大な資源、エネルギーの浪費を考えると、その程度の行政の介入はあって良いと思います。これにより経済の落ち込みや活気が失われるとしても一時的なもので住み良い街の実現に役立つと思います。
60代	男性	札幌市の今の組織は大きすぎます。これからは人口も少なくなります、税収もすくなくなりますので小さな役所をめざし職員を半分にして、できるだけ仕事を民間に移すようにすることも必要かと思ひます。以上思うままに書きました。100年後の北海道・札幌をめざして頑張ってください。よろしくお祈りします。
60代	女性	広報札幌10月号「どこが」と良く判らないのですが今までとどこか違う。この号から、毎月溜めて大事に保存する気になりました。介護保険料、今月分より、更にアップして老齢年金より引かれます。貧者、私は、美味しい物を食して、健康に留意、お医者さんに患らない様にと務めますがいつどうにかと判りません。お世話になりたいありませんが、どうなるか。でも保険料は我が身にきつすぎます。苦しく負担しています。自転車大好き人間です。老いて足がおぼつかなくなっても自転車なら大丈夫と云う人を隣人に知っています。別に急ぐ訳ではないのです。大通りとか、人の混む処でない快適な道路を回って走っています。舗道に物を置くとか、駐車をしているのはとても困ります。自転車で他の乗り物と時間をきそう気はありません。
70代	男性	公共図書館行政は、本市の場合ずーっと軽視されてきました。本来なら各区に一館はあるべきでしょう。欲を言えば連合町内会エリアで一館をもちたいものです。ただし蔵書構成が問題です。基本的には辞書、辞典類と各種の全集類、それに雑誌バックナンバー等々。また将来的にはパソコン関連も視野に入れたい。要するに家庭で買い込めない、あるいは保管できない資料を主体にすること、それが本当の公共サービスと思ひます。イギリスには2キロ歩くと一館ある町もあると聞いています。どうぞ新施策に！
20代	男性	最近多い地震対策について 道と市が協働で地震・災害に対する呼びかけをした方が良く思ふ。不安をあおらないように丁寧にかつ分かりやすく。 1地震が起こったときどのように非難すればよいか。←地上地下で建物 2食糧、水など、何をどれ位用意しておけばいいか。 地震対策(災害対策)マニュアルをもっと人々に認知されるよう努力してほしい。備えあれば憂いなしというように。そして、いつも言われる事後処理ではなくて、先手を打ってもらいたい。復興費に予算をあてるより、予防費のほうが安いので。
50代	女性	毎年思うことなのですが北区役所の街路樹の下に、春になると沢山の花が植えられますがきれいなものはその時だけ。過密に植えられ、水も与えられず、そのうち雑草に埋れ枯れて行くのを見て、通りすがると胸が痛みます。狭い道なので植えなくてもすっきり十分きれいなのに。いろいろ街作りもけっこうですが不必要なことで税金を使ったりしないようお願いいたします。
60代	男性	・日本ハムが札幌に来て北海道の野球の精神育てれますか。 ・地下鉄障害者が一人で乗れますか。市民と同じように障害者が入れるようにして下さい。 ・東京と同じビル街です。観光客感動しますか。 ・外国の行政はボケない老人対策ですが札幌市と道庁は老人ボケ対策でボケた老人をどのようにして助けるのですか。
50代	女性	1. 天下り禁止, 60才定年による新規若年層の雇用拡大 2. 市長さんの大ニコニコ顔写真, いつ拝見してもとてもよいです。全市役所職員の顔写真は, これに右ならいしましょう。 3. 国歌・国旗等中央からの指示から自由に決断できる自治 4. 夜は寝て, 昼間活動し, ウィークデイは, 皆と一緒に休めるシステム。24時間コンビニの規制や土日休業の奨励
60代	女性	11月25日 まちづくりトークの運営について ・来場者との意見交換の時間を多く。 ・せっかくまちづくりの5つの目標があるのだから, それにそってフロアから, 1人2分以内に意見を求めたら良かった。

	男性	<p>私は、先日の「さっぽろまちづくりトーク」に参加させて頂き、市長からのメッセージがよく理解されました。いいお話を伺ったと思います。まちづくりの「5つの目標」が示されているので、市民がどう参加すべきか捉え易いと思います。札幌市で活動している諸団体が、自発的に「札幌新まちづくり計画」に関心を持ち参加するような雰囲気が出てくれれば良いと思います。具体的な参加の形態は、市の計画が定まってからになるのでしょうか、16年8月の計画公表迄まつのは時間をもったいないので、先駆的な活動が始まって良いと思うのですが如何でしょう。せつかく市長がまちづくりの先頭にたっているのですから、5つの目標に含まれる目的をもつすべてのグループが、まちづくり運動に参加すると、「市民のみみなぎる、文化と誇りあふれる街」さっぽろの実現に大いなる力になる事でしょう。私は、まちづくり運動での「わが町」のためにという気持ちが、公共に尽くそうという気風を、自然に育てて、社会が明るくなると思うのです。どこの国でも国を愛する心、公共に尽くす心が大切ですが、日本にはそれを素直に受け入れる社会の雰囲気がありませんので、郷土を愛する「まちづくり運動」が、公共のために尽くそうという心を養う、最も有効な方法だと思います。上田市長のまちづくりの考えが市役所の職員の方々や、町内会、各種市民団体に理解されて、地域社会のすべての活動が「新たなまちづくり」の運動につながる事が出来たら、すばらしいと思います。市民とともに「まちづくり」を進めようとする上田市長の行方を見て、本当に大事なこと基本を置いてくれる立派な市長が出現したと感じます。市長自ら先頭に立ってまちづくりをしようと、市民に呼びかけたのは上田市長が初めてだと思います。今まで個々に地域社会活動をして貢献していた、さざなみのような活動も、市長の号令で新しい運動となり、大きなうねりになる可能性が出てきたと思います。いろいろな壁があると思いますが、繰り返し「まちづくり」運動について市民にお話くださると、諸活動が「まちづくり」の視点で日常の話題になり、少しずつ動きだし壁が崩れると思います。</p>
	男性	<p>市長が11月に市民会議を立ちあげられましたが、それとは別に自由な発想にもとづく、まちづくりのための「ディスカッション」が地域ごとに、或いは社会の団体ごとに、自然に発生するような社会環境を作れないのでしょうか。市民がそれぞれテーマごとに、縦横無尽に論議を進める環境を作って欲しいのです。まちづくりのすべてはそれから生まれます。街には既にさまざまな機関、団体があって、多くの事業が既に行われていますが、健康づくり運動、高齢者・障がい者の自立活動、環境問題への対応や、教育、福祉、文化、スポーツ・レクリエーションなどの自主的な「まちづくり」に関する活動が新しく生まれるものと思います。また、モデルディスカッショングループという会があっても良いですね。我々は、会議の開き方が不慣れですから、効果があがらなかつたり、空回りして会議無用論も出たりしますが、模範的な会議を進めるモデルディスカッショングループがあれば、その在り方が参考になると思います。次に、青少年の事について提言します。多くの青少年は、その健全な成長発達のために、何れかの社会グループに入ることを奨励すべきです。社会の状況を見ると、かなりの家庭が青少年の為の大切な役割を果たせなくなっているようです。また学校もつけ教育が出来なく問題を生じているとも聞きます。とすれば、社会の青少年団体での教育効果に期待するべきだと思います。現在も子ども会や、ボーイスカウトやガールスカウトなど多くの青少年グループがあるでしょうが、どの子供も定期的に活動をする青少年団体に所属するよう配慮すべきと考えます。その実現のためには、会場、指導者、育成体制など解決を要する問題が多くあると思いますし、ふさわしいプログラム活動の計画を立てるために専門家の助言も必要でしょう。私は、「良いグループは家庭の役割も果たす」といいますので、今の社会では難しいかも知れませんが、社会での青少年の団体経験をぜひさせたいと考えます。そのグループに対する支援育成には、地域団体、ライオンズクラブなどの国際団体、宗教施設、PTAなど社会の総力を挙げて役割を果たすべきだと思います。</p>
50代	女性	<p>市営交通の路線などどうやって決めるのでしょうか。豊平区の場合平岸地区はとても恵まれており、地下鉄の駅2箇所、それもバブルのずーと前に設置されており、色々便利な点もあったのに、あろうことか霊園前の駅名が悪いと南平岸に改称させた。贅沢にも程があると思います。大きな声をあげるが勝ちですか。いいかげん力で物事を決めるのはよしましょう。地下鉄の建設はお金のかかりすぎです。均衡在る市の発展を望みます。市の公共施設はバランスよく作ってください。作るときにふきんの住民のことを子供でも年寄りでも利用しやすいように作ってください。実際に使う人が利用しづらい位置に作られており、作る人が、2度3度と足を運ばないどこか東京にでもすんでいる人が設計して、お金を稼いでいるのではないか。ドームの広すぎる通路。わかりづらい案内表示。階段落としの観客席。駅からドームまでの長い距離とドームの飛び抜けた高さ。体の不自由な人のこと一度でも考えたらこんな施設を選ばないでしょう。中の色彩のクラさ、スポーツ施設と思えない色彩のクラさ。えらんだひとのセンスを疑います。でもこの施設をずーと愛して使っていく市民のことを考えてください。せめて良いイベントを沢山もってきてください。</p>
30代	男性	<p>先日、土木センターに仕事で行った時、担当者の対応の悪さにゲンメツいたしました。挨拶もなく人を見下したその対応の悪さは最悪です。窓口に来た市民をなんだとおもっているのか、市の職員の立場をわきまえていないこの態度はどうかと思いました。市長が日ごろ掲げている、市民対話の話は上の管理者だけで底辺にはすこしも反映していない。まるで市民を小ばかにしています。このようなはなしは、各土木センターによく聞くはなしですが、市民あっての市制。市職員の意識の低さ、札幌市には特に感じられます。このままでは、いつか大きな問題になるでしょうね。</p>

30代 女性	<p>図書館運営に関してです。私は、私自身に対して還元されている行政サービスをゴミ処理・除雪・公共施設利用の3つだと考えています。年齢のせいもありますが、受動的ではなく、積極的に利用できるのは施設利用のみだと実感せざるを得ません。ところが、市の図書館は休みが多く、利用時間も少なく機能していないように感じます。加えて、司書に文献の質問をしても返答が要領を得ないのです。特に希少なものでなかったのですが、専門分野での雇用をされているはずなのにがっかりしました。再雇用システムで勤務している素人もいるようですが、利用者にしてみると時間の無駄です。時間のやりくりをして図書館へ出かけ、望むことが出来ずに帰らなくてはならない事があります。何故なのでしょう。整理期間でも、図書は貸し出されたままです。一週間近くあけない理由がどこにあるのでしょうか。民間の棚卸会社に委託したら、2日とかからないのでは？一般小売のセブンイレブンでさえ棚卸会社に委託しているそうです。区民センターなどでは、センターは開館されていても、図書室は開いていません。祝日は市民にとって休日であるのにどこも開いていません。公務員は実務能力を証明する必要はないのでしょうか？大まかに行政サービスの一環だと自覚していないのでしょうか。管轄が教育分野になると認識が変わるのでしょうか？早々に民間に委託し、内容の充実・サービスの良質化・公共施設としての機能を果たすようにすべきです。全図書館に費やしている税金が無駄に思えてなりません。9割が人件費なのでは？人を雇用する為の施設ではないはず。9割が人件費なのでは？人を雇用する為の施設ではないはずです。</p>
50代 男性	<p>余りに腹立たしいので、一言・中学二年になる子供の代えズボン(学校指定の品物を指定の店に)を購入したら1着¥13800 ということでした。この購入金額の意味を良く考えてみてください。どんな立派なことを言ってもこの様な事がまかり通る様な(教育)？？をしている様では・・・小さな事かもしれませんが良く考える必要があるのでは・・・それとも子供を人質にとっているからジキルとハイドで行くのかな・・・？</p>
70代 男性	<p>今年の雪祭り作業をする自衛隊に対し、イラク派遣反対派が嫌がらせなどしているよし。(クライン孝子日記から)札幌市は例年の事で、自衛隊の作業に感謝の気持ちを表した事はなく、市長は国旗、国歌を儀式からはずすよし。私は大阪在住ですが、今後札幌観光は一切中止します。</p>
60代 男性	<p>◎市長の指導力で、まず市職員の意識改革を！！共生の街づくりの根幹は、行政と市民の意識の一体化の二人三脚である。巨費投入、毎年14億円赤字の白石清掃工場、市職員は「立派だと感動し」、市民は「何でこんなに工場がホテル並み内装なかと疑問」を持つ、意識のずれ。総べて、税金の無駄遣いの帰結。逼迫の市財政も、こんな市職員の感覚では問題にならない。強い市長の指導力発揮を期待し望みます。◎公平な展望ある市政で適正管理の「モエレ沼公園」に！！完工目前の「モエレ沼公園」の履歴は、ゴミ埋立て地の楼閣のようだ。今も、有毒ガス噴出で樹木育たず、毎年魚類も大量死の悪環境。従ってそれらの悪環境改善が急務。周辺には13に及ぶ迷惑施設があるのに、市は更にゴミ埋立地建設を、住民81%の白紙撤回要請を無視して土地買収を進めている。問題であるし、税金の無駄遣いであると思う。迷惑施設を中沼地区に集中化しない、公平に市民が平等に背負う公平な行政を望みたい。その観点から、即時ゴミ埋立地建設中止をし、見直しを期待する。</p>
小4	<p>西野の安全で、こうなってほしいことがあります！！ 道路にこうなってほしい所～ボタン信号をふやしてほしい。ほそい道をひろくしてほしい。 安全でこうなってほしい所～学校帰りはくらいので、学校で白いランドセルカバーをくばってほしい。 (白はくらい所で目立つ) こわい人から身を守る！！～子ども110番の店をふやしてほしい。学校でボウハンブザーをくばってほしい。くらくて、変な人がよくでそうな所の電しん柱にボウハンブザーをつけてほしい。子ども110番こうしゅうでんわというもの考えてみました。110番はただ！！中からカギをかける。子ども110番する時は、そのこうしゅう電話のきまった番号と電話した理由をいうだけ！！</p>